

1. 交通規制（工事）概要

(1) 交通規制区間位置図



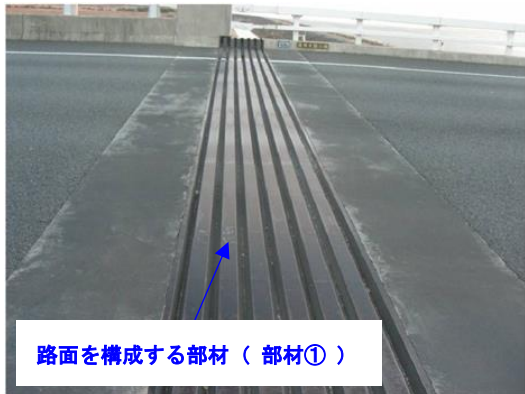
(2) 工事内容

〈実施予定の主な工事・作業〉

○お客さまの走行安全性と快適性を高めるために

損傷した伸縮装置を撤去し、新しい伸縮装置に取替える工事をいたします。

伸縮装置の損傷状況



取替える物と同形式の伸縮装置



橋梁下面からの伸縮装置損傷状況

■ 伸縮装置取替工事のイメージ

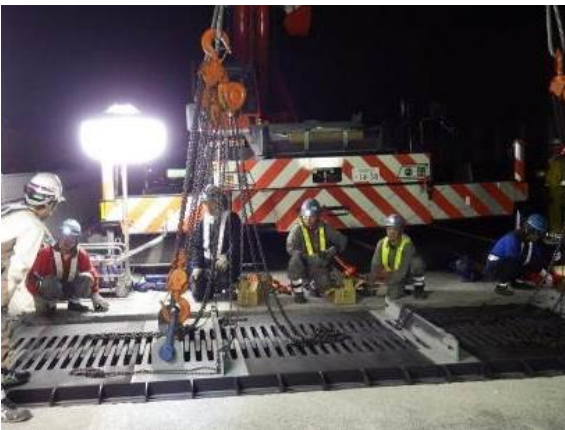
① 損傷した伸縮装置を撤去



②伸縮装置の撤去後の状況



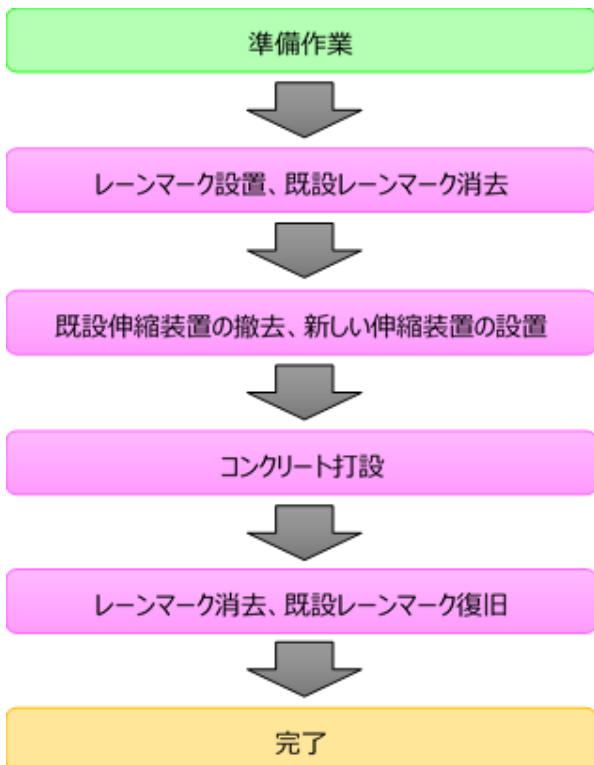
③ 新しい伸縮装置の設置



④工事完了



■ 工事の手順と交通規制種別



今回の交通規制で実施する工事
(11月3日~11月23日)
昼夜連続・車線規制
※土日も工事を実施します

■橋梁のはく落対策工事

橋梁のコンクリート部について、老朽化によるコンクリート片の落下防止、コンクリートの延命化を目的とした対策工事をおこないます。



2. 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とする取り組み

(1) 工事における工夫

① 工事期間の設定

お客さまへの影響を最小限とするため、東名集中工事および雪氷期と重複しない期間に設定しています。

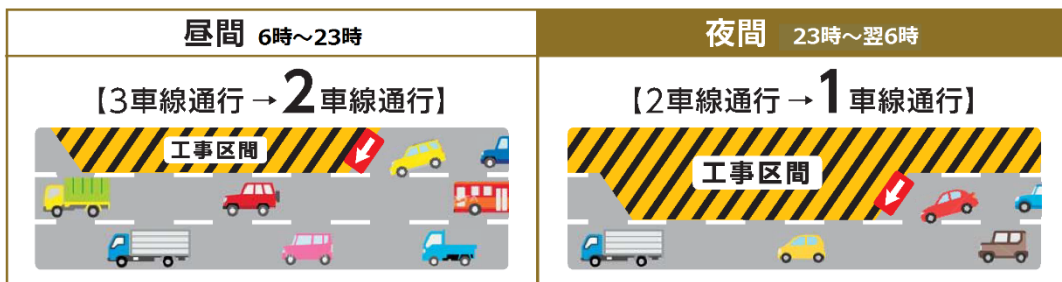
	9月			10月			11月			12月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
伊勢湾岸道 昼夜連続・車線規制 東海IC・JCT～豊明IC（上り線） 実施日：11月3日～11月23日		東名集中					実施日			雪氷期		

② 規制方法による工夫

伸縮装置の取替えは全車線分の取替えが必要であるため、通常交通規制方法では昼夜を通して1車線通行とする交通規制をおこなう必要がありましたが、交通量の多い昼間は2車線通行となるよう、交通規制方法を工夫しています。

また過年度に実施した工事では、1車線通行となる時間帯を22時から翌6時としていましたが、今回は、より交通量の少なくなる23時から翌6時に変更しています。

工事期間中は走行する車線の幅が狭くなっていますので、十分注意してご走行いただきますようお願いいたします。



③工事の集約による交通規制回数の抑制の工夫

今後も必要となる工事を考慮し、伊勢湾岸道 昼夜連続・車線規制工事と併せて道路の維持修繕作業や点検業務を実施させていただく事で工事を集約化し、交通規制回数を抑制できるよう工夫しました。

(2) 交通規制に伴う交通情報（渋滞予測・所要時間情報など）の提供と迂回ルートのご提案

工事専用WEBサイトでは、交通規制に伴う渋滞予測および交通規制区間の所要時間をご提供するとともに、交通規制期間中の迂回ルートをご提案いたします。

ご利用されるお客さまは、お出かけ前に工事専用WEBサイトの情報をご確認のうえ、E1 東名・E1 名神、G2 名二環・E23 東名阪道または一般道への迂回やお出かけ時間の変更などをご検討いただき、余裕を持ってお出かけいただきますようお願いいたします。

<工事専用WEBサイトでの交通情報の提供>

① 渋滞予測情報の提供

■ 渋滞予測カレンダーの提供

工事期間中に予測されている渋滞情報をカレンダー形式でご提供いたします。

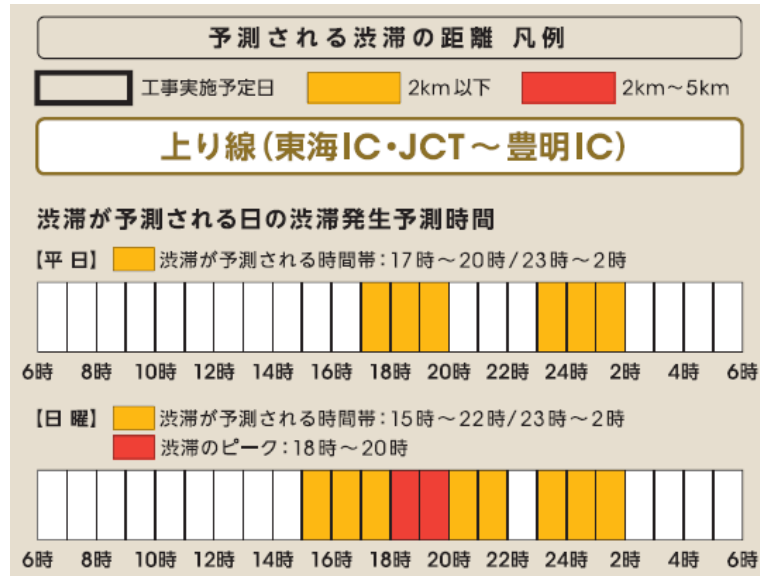
なお、最新の渋滞予測は工事専用WEBサイトで随時更新します。



走行ルートの選択を検討していただけるよう、工事区間および周辺の渋滞予測・所要時間情報を工事期間中ご提供いたします。

■ 時間帯別の渋滞予測情報の提供

お出かけ時間の変更をしていただけるよう渋滞の発生が見込まれる日の渋滞発生時間帯をご提供いたします。



② 最新の所要時間の提供

走行ルートを選択やお出かけ時間の変更をご検討していただけるよう、工事専用WEBサイトで最新の所要時間情報をご提供いたします。

■ 現在の所要時間検索

出発IC と到着IC を入力すると、現在の所要時間をご確認いただけます。

(工事専用WEBサイトでの掲載イメージ)



※所要時間は、交通状況の変化などにより実際の所要時間等は異なる場合があります。

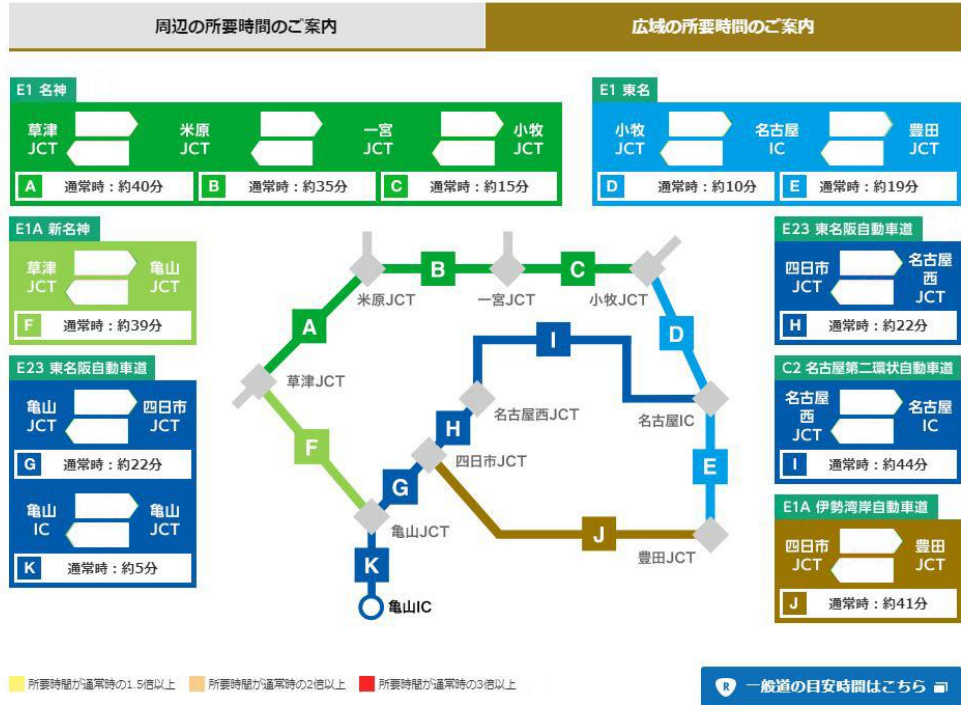
■ 交通規制区間周辺の所要時間情報

交通規制区間周辺の最新の所要時間をご確認いただけます。

(工事専用 WEB サイトでの掲載イメージ)

伊勢湾岸道 昼夜連続・車線規制 周辺の所要時間のご案内

19:46現在



■ 広域の所要時間情報

高速道路ネットワークを活用した広域迂回ルート最新の所要時間をご確認いただけます。

(工事専用 WEB サイトでの掲載イメージ)

伊勢湾岸道 昼夜連続・車線規制 広域の所要時間のご案内

19:46現在



No.	道路	上り線 (名古屋方面)			下り線 (滋賀方面)		
		通常	現在	遅延	通常	現在	遅延
1	E1名神 E1東名	120分			119分		
2	E1A新名神 E23東名阪道 C2名二環	146分			146分		
3	E1A新名神 E23東名阪道 E1A伊勢湾岸道	102分			102分		

早 現在の所要時間が最も短いルート

所要時間が通常時の1.5倍以上 (Yellow) | 所要時間が通常時の2倍以上 (Orange) | 所要時間が通常時の3倍以上 (Red)

一般道の目安時間は [こちら](#)

③ 主な迂回ルートのご案内

交通規制期間中は、E1A伊勢湾岸道 東海ICから豊明IC間（上り線）において、夜間から早朝に最大5kmの渋滞が予想されておりますので、迂回ルートの走行をご検討していただけるよう主な迂回ルートをご案内します。

なお、工事専用 WEB サイトでは、交通規制区間の他、迂回ルートの交通情報もご提供しておりますので、ご利用の際はご確認ください。

【高速道路ネットワークを活用した広域迂回ルートのご案内】



【一般道を利用した主な迂回ルートのご案内】

ルート番号	主な迂回ルート		所要時間（参考） ※渋滞していないとき
I	みえ川越 IC ⇒ 豊明 IC	みえ川越 IC ⇒国道 23 号 豊明 IC	約 50 分 (高速利用時約 25 分) 【増加時間+25 分】
II	飛島 IC ⇒ 豊明 IC	飛島 IC ⇒国道 302 号⇒国道 23 号 豊明 IC	約 35 分 (高速利用時約 15 分) 【増加時間+20 分】
III	東海 IC ⇒ 豊明 IC	東海 IC ⇒国道 302 号⇒国道 23 号 豊明 IC	約 15 分 (高速利用時約 10 分) 【増加時間+5 分】



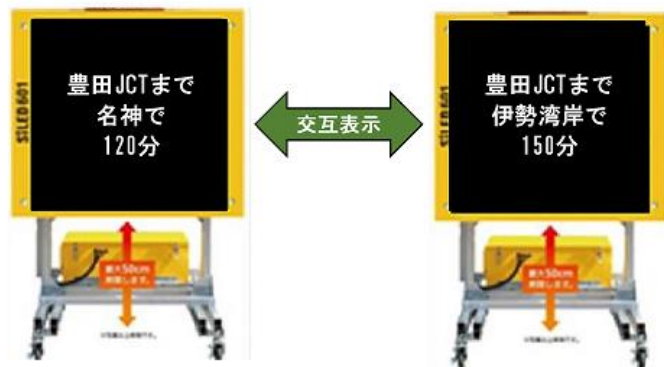
④ 高速道路を走行されているお客さまへの情報提供の強化

迂回ルート分岐部手前での情報提供

交通規制期間中は、高速道路を走行されているお客さまへルート別の所要時間情報をご提供するため、迂回ルートへの分岐部手前に特設 LED 情報板を設置します。走行ルートのご検討にご活用ください。

【特設 LED 情報板による所要時間表示】

(上り線 草津 JCT 手前での表示例)



3. 安全に高速道路をご利用いただくための取り組み

交通規制箇所や渋滞末尾での追突事故の防止

■ 渋滞末尾警戒車の配置

交通規制箇所や渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞状況に応じて、交通規制箇所の手前や渋滞末尾付近の路肩に標識車を配置し、走行中のお客さまに注意を呼び掛けます。

(渋滞末尾警戒車の配置例)



4. 高速道路のご利用に際して活用いただく各種情報のご案内

工事に関する各種情報を、ラジオ CM、インターネット広告、ポスター、リーフレット、ハイウェイテレホン、工事専用 WEB サイト、横断幕・立て看板などによって、事前にお知らせいたします。

また、工事期間中には、工事専用 WEB サイトの他、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンなどでも交通規制情報をご提供させていただくとともに、情報板、路上標識、標識車を活用した交通規制情報や安全に走行していただくための注意を呼びかけます。

高速道路を走行される際には、これらの情報をご活用いただき、安全に走行していただきますようお願いいたします。なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。SA・PA でのご使用をお願いいたします。

(1) 工事専用 WEB サイト

工事専用 WEB サイトを開設し、工事計画、工事の進捗状況、交通規制区間の所要時間などの情報をお知らせいたします。また、高速道路ネットワークを活用した広域迂回ルートのご案内や工事区間周辺的一般道をご案内します。

<http://isewangan.com/>

(2) NEXCO 中日本公式 WEB サイト

通行料金など高速道路に関する各種情報をご確認いただけます。

<http://www.c-nexco.co.jp/>



(3) 日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット（道路交通情報 Now!）（<http://www.jartic.or.jp/>）やお電話で道路交通情報をご確認いただけます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666（携帯短縮ダイヤル「#8011」）

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

(4) i Highway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を WEB サイトを利用して、地図や文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



(5) ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）をお電話で24時間ご確認いただけます。携帯電話から「#8162 [はーい、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声でご確認いただけます。

固定電話からは「#8162」をご利用になれません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

中部地区情報	名古屋局	052 (709) 1620	岐阜局	058 (259) 1620
	豊川局	0533 (82) 1620	四日市局	059 (352) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話の WEB サイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の仕様は法律で禁止されています。SA・PA でのご使用をお願いいたします。

■ 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://c-nexco.highway-telephone.jp/main/>



(6) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- 道路交通情報板
- 本線工事専用特設情報板（路肩 LED 情報板）
- ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリア・パーキングエリアに設置）
渋滞情報をテレビ画面で、わかりやすくお知らせいたします。
- VICS（VICS 対応ナビゲーションなどで、道路交通情報をご確認いただけます）

5. お願い

(1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞や迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報をご確認のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候や作業の進捗状況などにより工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際には事前に通行止めや交通規制情報をご確認くださいませようお願いいたします。

(2) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止にご協力ください。



(3) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する事故が毎年報告されています。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします。(2008年6月1日に道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。)



(4) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障などにより万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。なお、設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通過して移動してください。



また、車内や道路上にとどまるのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意して自車より後方のガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。

(5) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のリターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。



また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示をご確認いただき、指定された方向への走行をお願いいたします。万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲をご確認のうえハザードランプを点灯して路肩などに停止し、安全な場所から速やかに道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。

(6) 高速道路で異常を見つけたら

高速道路を走行中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、道路緊急ダイヤル『#9910』（通話料無料）にお電話ください。

(7) 落下物にご注意ください！

落下物の責任は落とした人にあります。出発前やサービスエリアなどでの休憩時には、車両の点検をおこない、荷物を積載する場合はシートをかけてロープでしっかり固定するなど、走行中にゆるんだり、落下させたりしないよう注意してください。

落下物を見つけた場合は、安全な場所から道路緊急ダイヤル（#9910）に通報をお願いいたします。通報を受け、高速道路会社の道路管制センターが道路情報板に「落下物注意」の情報を流すとともに、交通管理隊が落下物を回収いたします。

(8) 「あおり運転」は絶対にやめましょう！

前方の車に極端に接近して運転するなどのいわゆる「あおり運転」は、大変危険です。車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意して安全な速度での運転を心掛け、十分な車間距離を保つとともに、無理な進路変更や追い越しは絶対にしないでください。

危険な運転者に追われるなどした場合は、サービスエリアなど、交通事故に遭わない安全な場所に待避するとともに、警察に110番で通報してください。交通ルールを守った、思いやり・ゆずり合い運転を心掛けていただきますようお願いいたします。

以 上